

# 浦城中学校便り

平成24年11月26日（月曜日）  
第9号 文責：校長 牧野 直樹

## 堂々とした発表 「延岡市小・中音楽祭」参加

さる11月15日（木）「延岡市小・中音楽祭」に浦城中学校が参加しました。小学校の時以来、久しぶりの参加でしたが、箏（そう）（琴）の演奏と合唱で堂々とした素晴らしい発表をすることができました。

箏の演奏は学習発表会でも行いましたが、一学期のはじめから音楽の渡邊百合子先生の指導で練習を重ねてきました。静まりかえった延岡市総



合文化センター大ホールの何百人という観衆の前で奏でる「さくらさくら」（さくら変奏曲）は、西洋の楽器では表現できない日本の楽器の繊細さ、

すばらしさを教えてくれました。いろいろな方々からも賞賛の声を頂きました。合唱では「さくらそう」をきれいなハーモニーで聴かせてくれました。

子供たちにとっても思い出に残る、すばらしい音楽祭となったことでしょう。指導や準備をして下さいました渡邊先生ご夫妻、箏の先生の大友先生に心から感謝を申し上げます。

## 体験入学・ふるさと学習・性に関する指導

11月22日（木）に、岡富中学校に体験入学に行きました。各学年とも1クラス30数名で、その中に入って2時間授業を受けてきました。大きな学校ですが、授業態度、あいさつ、声の大きさ、合唱などすばらしい学校でした。学ぶものが多かった体験入学でした。

その後、内藤記念館と延岡城址を訪れ、学芸員の方と史跡ボランティアの方に延岡の歴史、城山の造り、牧水歌碑などについて説明をしていただきました。

午後からは、「平成24年度こどもの健康を守る地域専門家連携事業」ー性に関する指導ーとして、井上病院の山尾先生と助産婦の馬原さんに「医療現場からの中学生へのメッセージ」と題してご講話をしていただきました。

中高生を取り巻く「性」の現状と、子どもを産み、育てることの意味と大切さ、性に関する健康問題から自分を守るということについてお話しをしていただきました。その後「学び合い学習」としてそれぞれが感じたことを発表し、学びを深めました。感想文を読むと、みんな真剣に考えたということが感じられました。

## 実穂さん、宮日文芸「学園詩壇」に掲載される！

今回は宮日文芸の「学園詩壇」に磯谷実穂さんの詩が掲載されました。繊細な感性から生まれた詩です。

朝の光  
浦城中 磯谷 実穂  
朝 カーテンの隙間から  
ちらちらと 光がもれる  
そう 朝の光だ  
朝の光は 眠っている私の体を覆い  
元気をくれる  
その元気が 体いっぱい広がったら  
私は目をさまし 今日もまた  
元気にあいさつする  
私の体をお母さんがわりに  
起こしてくれた 朝の光に

## 魚さばき体験

安井の田中敏春さん、サダ子さんご夫妻、遠田ツユミさんのご指導で、今年も「魚さばき体験」を実施しました。延岡市漁協浦城支所の稲田光美支所長から、ぶり2尾を提供いただき、刺身、にぎりずし、ぶり大根、焼き魚をつくりました。そしてみんなで美味しく頂きました。田中さん、遠田さん、稲田さん本当に有り難うございました。来年もよろしくお願ひします。

